

Mizuho Daily Market Report

2024/5/29

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.90	157.17	+0.29	+1.00
EUR	1.0878	1.0857	▲0.0002	+0.0003
AUD	0.6663	0.6650	▲0.0004	▲0.0016
SGD	1.3476	1.3487	▲0.0007	+0.0014
CNY	7.2470	7.2444	▲0.0001	+0.0068
MYR	4.6946	4.6900	▲0.0065	▲0.0068
THB	36.59	36.64	+0.01	+0.32
IDR	16093	16090	+25	+95
PHP	57.96	57.96	▲0.16	▲0.28
INR	83.17	83.18	+0.05	▲0.13
VND	25453	25453	+0	▲8

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.550%	+8.5 bp	+13.8 bp
日本(10年)	1.030%	+0.5 bp	+5.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.592%	+4.5 bp	+9.3 bp
オーストラリア(5年)	3.982%	▲0.8 bp	+4.6 bp
シンガポール(5年)	3.281%	+0.1 bp	+2.2 bp
中国(5年)	2.084%	▲1.2 bp	▲3.8 bp
マレーシア(5年)	3.694%	▲0.6 bp	+1.2 bp
タイ(5年)	2.490%	▲1.5 bp	▲4.3 bp
インドネシア(5年)	6.870%	▲2.3 bp	▲2.5 bp
フィリピン(5年)	6.396%	▲5.3 bp	+0.2 bp
インド(5年)	7.039%	+0.2 bp	▲2.1 bp
ベトナム(5年)	2.200%	+0.0 bp	+4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,852.86	▲0.6%	▲2.6%
N225(日本)	38,855.37	▲0.1%	▲0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,030.35	▲0.6%	▲0.3%
ASX(オーストラリア)	4,506.79	▲0.7%	▲1.7%
FTSTI(シンガポール)	3,330.09	+0.4%	+0.7%
SSEC(中国)	3,109.57	▲0.5%	▲1.5%
SENSEX(インド)	75,170.45	▲0.3%	+1.6%
JKSE(インドネシア)	7,253.63	+1.1%	+0.9%
KLSE(マレーシア)	1,615.82	▲0.2%	▲0.4%
PSE(フィリピン)	6,501.34	▲1.1%	▲2.0%
SETI(タイ)	1,362.70	▲0.3%	▲0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,281.73	+1.1%	+0.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	300.23	+2.0%	+1.4%
金	2,361.31	+0.4%	▲2.5%
原油(WTI)	79.83	+2.7%	+0.7%
銅	10,380.76	+1.7%	▲3.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.10	—	157.50
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2680
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	56.20	—	58.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円はドル円は156円台後半で取引を開始。NY休日明けに朝方から出来高を伴いながらドル売り基調となり156円台半ばまで下落。しかしその後はドル円に買い戻しが入り、結局156円台後半まで値を戻し海外時間へ。アジア通貨は総じて上昇。ドル売りの流れを受け堅調に推移した。一方でインドネシアルピアは月末実需のルピア売り圧力に押され小幅に下落。

海外時間、欧州時間は小動きとなり156円台後半で米州時間入り。米州時間朝方は米金利が低下する展開が重しとなり、156円台半ばまで続落。しかし、その後はカシウカ・ミネアポリス連銀総裁の「利上げを選択肢から完全に排除した人は誰もいないと思う」との発言を受け下げ渋り、続いて発表された米5月コアPCE「消費者信頼感指数が予想を上回ったことや、米2年債の入札結果が低調だった内容がドル買い材料となり、156円台後半まで戻す。その後に発表された米5年債の入札結果も低調な結果となり、米金利が一段と上昇する動きに追従し、終盤にかけては157円台前半まで上値を伸ばし、そのままクローズ。

【金利】

連休明けの米金利市場は、長期にかけて金利上昇となり、イールドカーブはスティープ化した。米国時間朝方には多数の指標発表があり、内容はまちまちだったものの、予想比強く出た景況感指数に反応し、発表後に債券売りが強まり、午後に発表された入札結果も売りを誘い、金利は急上昇。カシウカ・ミネアポリス連銀総裁が利上げに言及する発言があったことから、急激に利下げ観測が後退。10年債の利回りは4.55%を付けて終了。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。カシウカ連銀総裁のコメントを受けたドル買いの流れが継続するものと考え。一方で月末に米PCEデフレッタの発表を控え、積極的に上値を追う展開とはなりにくいか。じりじりと下値を切り上げる展開を予想。

【本日の予定】

(日本) 5月 消費者態度指数
(アジア) 1Q 豪 建設工事完工%
(アジア) 4月 豪 CPI
(アジア) 4月 豪 ウェストハック 景気先行指数
(アジア) 5月 NZ ANZ企業景況感 / ANZ企業活動見通し
(欧州) 5月 独 CPI(速)
(欧州) 6月 独 GfK消費者信頼感
(米国) 5月 グラス連銀サービス業活動
(米国) 5月 リッチモンド 連銀景況 / 連銀製造業指数
(米国) 5月 リッチモンド 連銀製造業指数
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ウリアムス・NY連銀総裁講演
(米国) ベージュブック
(米国) 国債入札(7Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。